

# 県・各地域視聴覚ライブラリー 平成30年度 映像教材活用事例(前期)

県視聴覚ライブラリー、各地域視聴覚ライブラリーなどの映像教材を活用した学習や研修会の事例を収集しました。

学校教育や社会教育、生涯学習で映像教材を取り入れた学習や研修会等を計画する際の参考としてください。

## 鹿児島県視聴覚ライブラリー保有教材の検索方法

## 映像教材の借用方法・各地域ライブラリー連絡先

### 映像教材活用事例

その1

※ 教材名の後に「☆」が付いているものは、県視聴覚ライブラリー保有作品です。

【分類 学：学校教育 社：社会教育 職：職場・職員研修 他：その他】

頁	分類	学習・研修会名	映像教材名	事例提供団体等名
1	社	上荒田公民館	西郷隆盛と勝海舟/福沢諭吉	上荒田町みどり会
2	職	平成30年度枕崎市 小・中学校校長研修会	平成29年度第35回枕崎市少年の船	枕崎市教育委員会
3	学	情報モラル教室	スマホの落とし穴 ～親子・地域で考えよう～ ☆	指宿市立北指宿中学校
4	職	職員研修 (主にSNS使用に関する研修)	生徒を守る！SNSの安全な使い方 ☆ 危険から身を守ろう！パソコンやスマホを使うとき ☆	南さつま市教育委員会 生涯学習課
5	社	親子読書会定例会, 星空映写会	「カワウソ親子の冒険」 椋鳩十作 ☆ 「くもりのち晴れ」 ☆	南九州市立宮脇小学校 親子読書会
6	社	家庭教育学級	私たちの行動で救える命(練習編) ☆	南九州市立大丸小学校
7	社	高齢者学級	①寺島宗則 ②ふるさと鹿児島	阿久根市教育委員会 生涯学習課
8	学	学校行事(避難訓練)	サル太郎地震には負けないぞ ～地震への備え大作戦～ ☆	出水市立高尾野小学校
9	職	職員研修	飲酒運転 悲劇の連環	出水市立江内小学校
10	学	総合的な学習の時間	NHKあしたをつかめ 平成若者仕事図鑑(全15巻) ☆	出水市立野田中学校
11	社	夏休み映画鑑賞会	①チップとデール(3話) ☆ ②ガラスのうさぎ ☆ ③トムとジェリー(3話) ☆ ④夏休みの地図 ☆	さつま町教育委員会 社会教育課
12	社	家庭教育学級講座	マザーズハンド ～お母さんの仕事～ ☆	長島町立伊唐小学校 家庭教育学級

※ 教材名の後に「☆」が付いているものは、県視聴覚ライブラリー保有作品です。

【分類 学：学校教育 社：社会教育 職：職場・職員研修 他：その他】

頁	分類	学習・研修会名	映像教材名	事例提供団体等名
13	職	教育メディア研修講座Ⅱ	～中高生が知るべき！～ デジタル時代の著作権(指導者編) ☆	霧島市メディアセンター
14	社	漫談鑑賞会	綾小路きみまろ 第3集 ☆ 綾小路きみまろ 第4集 ☆	大口病院(精神科)
15	社	ふるさと学寮映画観賞会	七夕物語 ☆ おじいちゃんはボクのヒーロー ☆	伊佐市立大口小学校
16	学	風水害・避難訓練	「水害発生その時！！」 ☆ 「びゅうびゅうざー！」 ☆	伊佐市立羽月西小学校
17	職	教職員等服務規律研修	シートベルトは確実に身を守る 命綱	伊佐市立曾木小学校
18	職	教職員等服務規律研修	絶対にダメ！飲酒運転「しない！」 「させない！」「許さない！」 ☆	伊佐市立菱刈小学校
19	社	高齢者学級	人権のヒント地域編 「思い込み」から「思いやり」へ ☆	大隅中央公民館
20	学	動物の体のはたらき	食べたらどうなる	鹿屋市立東原小学校
21	職	職員研修(一般研修)	職場の人権 ～相手の気持ちを考える～ ☆	鹿屋市立西俣小学校
22	職	校内研修 (食物アレルギーについて)	学校におけるアレルギー疾患 対応資料	鹿屋市立細山田小学校
23	学	第5学年理科学習	NHKデジタル教材 5年生理科 「ふしぎがいっぱい」あすの天気は？	鹿屋市立鶴峰小学校
24	職	職員研修	学校におけるアレルギー疾患 対応資料	鹿屋市立鶴峰小学校
25	学	交通安全教室	本校教諭の自作資料	鹿屋市立鹿屋中学校
26	学	社会科	10minボックス 地理 世界から見た日本 エネルギー・資源	鹿屋市立輝北中学校
27	学	ケータイ教室	「ケータイ・スマホの正しい使 い方」	鹿屋市立串良中学校
28	職	職員研修	交通安全教育DVD ドライブレコーダー映像集セーフティシアターVol.3	鹿屋市立上小原中学校
29	社	フッ化物洗口保護者説明会 (奄美市立知根小学校, 東城小学校)	「フッ化物洗口でむし菌予防」	奄美市教育委員会
30	学	社会科	「歴史にドキリ」クリップ 「卑弥呼～むらからくにへ～」	大和村立大和小学校
31	職	職員研修	償いの十字架 ☆	宇検村立阿室小中学校
32	学	各教科・領域等の指導(道徳)	そんなの気にしない ☆	宇検村立田検中学校
33	学	避難訓練 (地震・津波想定)	ズッコケ三人組のぼうさい教室 地しんから身を守ろうの巻 ☆	龍郷町立龍瀬小学校

※ 教材名の後に「☆」が付いているものは、県視聴覚ライブラリー保有作品です。

【分類 学：学校教育 社：社会教育 職：職場・職員研修 他：その他】

頁	分類	学習・研修会名	映像教材名	事例提供団体等名
34	職	職員研修	スクールコンプライアンス第1巻 小学校編 ☆	龍郷町立円小学校
35	学	各教科・領域等の指導	愛加那 浜昼顔のごとく ☆	龍郷町立秋名小学校
36	職	職員研修	学校におけるアレルギー疾患 対応資料	龍郷町立龍北中学校
37	社	夏休み子どもミニシアター	ふるさと再生 日本の昔ばなし 1巻 花さかじいさん 6巻 ☆ わらしべ長者 ☆	徳之島町教育委員会 社会教育課
38	学	特別活動(学活)	危険なハブから身を守ろう	徳之島町立母間小学校
39	学	教科・領域等(道徳)	心の壁を越えて ～ハンセン病問題について考える～ ☆	徳之島町立尾母中学校
40	社	あまぎっ子リーダー研修会	わたしたちが伝えたい, 大切なこと	天城町子ども会育成連絡 協議会
41	職	職員研修	学校におけるアレルギー疾患 対応資料	天城町立岡前小学校
42	学	学級活動(1～4年生合同)	小学生向け交通安全教育DVD (JA共済)	天城町立岡前小学校 与名間分校
43	職	職員研修	LOST ロスト ～大切なものをなくさないで～	和泊町立和泊小学校
44	社	平成30年度サマーキャンプ リーダー養成研修	北朝鮮による日本人拉致問題 啓発アニメめぐみ ☆	知名町教育委員会 生涯学習課
45	職	職員研修	月が出た出た ～与論島民大牟田三池炭鉱移住の歴史～	与論町立那間小学校

※ 教材名の後に「☆」が付いているものは、県視聴覚ライブラリー保有作品です。  
各市町村視聴覚ライブラリー等を通じて借用することができます。

事例を提供して下さった学校、教育委員会、教育事務所、各種団体の皆様、  
御協力ありがとうございました。

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	上荒田町みどり会		
学習・研修会名	上荒田公民館	対象者	校区民
学習・研修内容	日本の歴史／人物		
映像教材名	西郷隆盛と勝海舟／福沢諭吉	種類・時間	DVD 40分
映像教材の概要	<p>◆「西郷隆盛と勝海舟」 幕末から明治維新の動乱期に生きた西郷隆盛と勝海舟。江戸の町を戦火から救った二人の会見を中心にペリー来航，大政奉還，鳥羽伏見戦い，江戸に迫る官軍…激動する時代背景を紹介しながら，両者の人物像，会見の内容，その生涯について描いている。</p> <p>◆「福沢諭吉」 日本の近代化に尽くし，慶應義塾大学を創設した福沢諭吉は，西洋文明を日本に紹介した。中津藩の身分の低い武士の家に生まれ，長崎や大坂で西洋の学問を学び，「学問ノススメ」を著し，人間の平等や学問の必要を説いた。江戸と明治を生きた諭吉を紹介している。</p>		
教材借用先等	鹿児島市立学習情報センター		
映像教材活用の実際	<p>1 テーマ説明とビデオ視聴の説明 ビデオの概要やビデオ視聴後の話し合いの視点について説明する。</p> <p>2 ビデオ視聴 「西郷隆盛と勝海舟／福沢諭吉」</p> <p>3 意見交換・感想交流 (1) ビデオの中で印象に残った場面と感想を紹介し合う。 (2) 幕末から明治維新の動乱期に活躍した人物の生きざまという視点から，日常の家庭生活を振り返り，話し合う。</p> <p>4 学習のまとめ 感想の発表を行い，全体で話し合う。</p>		
成果・課題	<p>○ 日本の歴史は，西郷隆盛や勝海舟，福沢諭吉など多くの方々が活躍されて成しえたこと。まだまだ学ぶことがありました。</p> <p>○ 明治の夜明けがあったからこそ今があることをあらためて感じました。</p> <p>○ 単にビデオ視聴するだけでなく，互いに考えを出し合い話し合ったことで，日常生活を振り返る良い機会になった。</p>		



## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	枕崎市教育委員会		
学習・研修会名	平成 30 年度枕崎市 小・中学校校長研修会	対象者	各小・中学校長
学習・研修内容	生涯学習課から各小中学校長へ参加依頼		
映像教材名	平成 29 年度第 35 回枕崎市少年の船	種類・時間	DVD 9 分
映像教材の概要	平成 29 年 6 月に行われた枕崎市少年の船における記録		
教材借用先等	枕崎市立視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>1 開会のことば</p> <p>2 教育長講話</p> <p>3 平成 30 年度枕崎市教育行政説明</p> <p style="padding-left: 20px;">教育委員会総務課</p> <p style="padding-left: 20px;">生涯学習課…<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">DVD 上映（平成 29 年度実施分）</span></p> <p style="padding-left: 20px;">文化課</p> <p style="padding-left: 20px;">保健体育課・給食センター</p> <p style="padding-left: 20px;">学校教育課</p> <p>4 閉会のことば</p>		
成果・課題	<p>○ 自作教材を作成し、活用することで、「枕崎市少年の船」の様子を各小・中学校の校長や教頭に紹介することができた。また、今年度、新しく赴任された校長や教頭に対しては、紙媒体での資料より、昨年映像を実際に見てもらうことで、視覚的にイメージを持ちやすくしてもらった。</p> <p>○ 自作教材を紹介することで、県自作視聴覚教材コンクールへの応募依頼や教育メディア研修講座（8/8・8/9）への参加依頼を行うことができた。教育メディア研修講座への参加については、昨年度は参加者がいなかったが、今年度は参加があった。（枕崎中学校教諭 1 人）</p>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	指宿市立北指宿中学校		
学習・研修会名	情報モラル教室	対象者	全校生徒 300人
学習・研修内容	<p>○ 近年の情報化社会にともない、中学生もスマートフォンやタブレットなど様々な情報通信機器を活用する機会が増えてきている。そこで、ネット社会に潜む闇や、ラインなどを利用して情報を発信する際の注意事項などを DVD を通して学習することにより、長期休業を控えた中学生が、正しい判断の下で情報通信機器を活用することができる態度を育てる。</p> <p>○ 学習当日には学級・学年 P T A も行なわれ、保護者の参観も期待できるため本教材を活用することとした。</p>		
映像教材名	スマホの落とし穴 ～親子・地域で考えよう～	種類・時間	DVD 34分
映像教材の概要	<p>○ 子供たちがスマートフォンを使うときにありがちな問題を、6つのドラマで紹介している。家族でルールを作ることの大切さ、SNSの怖さ、表現の仕方での誤解を招いてしまった事例、ネットから出会い系サイトなどに巻き込まれてしまった事例、ゲームのアイテムを買ってしまい（課金）取り返しのつかないことになった事例など。</p>		
教材借用先等	指宿市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 始めのあいさつ</li> <li>2 本時の説明               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 情報通信機器を利用する機会が増えてきている時代である。</li> <li>(2) 中学生もスマートフォンやタブレットなどを利用して、SNSを利用する機会も増えている。</li> <li>(3) 中学生が情報通信機器を利用することで、様々なトラブルに巻き込まれていることを映像を通して知り、今後の生活に活かす。</li> </ol> </li> <li>3 DVDの視聴</li> <li>4 校長先生の話               <p>※ DVDの内容に触れ、注意を促す。</p> </li> <li>5 担当の先生から               <p>※ DVDの内容に触れ、注意を促す。</p> </li> <li>6 生徒代表の言葉               <p>※ 「北中ネット9時オフ運動」の再確認を行なう。</p> </li> <li>7 終わりのあいさつ</li> </ol>		
成果・課題	<p>○ 情報モラル教室の対象が中学1年生から3年生までと保護者だったので、DVDの内容がともわかりやすく理解しやすかったと思われる。</p> <p>○ 6つのドラマから構成されていたので、生徒それぞれに思い当たる内容もあったのではないと思われる。</p> <p>○ 体育館で一斉に行ったが、例年になく暑い日だったため、今後は学年別、または学級別に空調設備の整った環境で実施するなど検討する必要がある。</p>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	南さつま市教育委員会 生涯学習課		
学習・研修会名	職員研修(主にSNS使用に関する研修)	対象者	教職員
学習・研修内容	学校教育(安全教育)		
映像教材名	生徒を守る!SNSの安全な使い方 危険から身を守ろう!パソコンやスマホを 使うとき	種類・時間	DVD 25分 DVD 16分
映像教材の概要	身近な情報端末の使用を例に、SNSの安全な使い方について、教職員や保護者がリスクと正しい使い方を理解し、児童生徒に安全な使い方を伝える。		
教材借用先等	南さつま市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>※ 職員研修の流れ</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 パソコンやスマートフォンでインターネットの利用についての説明(ねらい) 利用法によっては便利である反面、架空請求詐欺や個人情報の漏えい等の危険性も含まれていることから、犯罪防止力や危険予知能力を身に付ける。</li> <li>2 DVD視聴 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「生徒を守る!SNSの安全な使い方」25分</li> <li>・ 「危険から身を守ろう!パソコンやスマホを使うとき」16分</li> </ul> </li> <li>3 危険から身を守るために注意するポイントを振り返る <ul style="list-style-type: none"> <li>・ オンラインゲームに関する注意のポイント</li> <li>・ 支払い義務の有無について</li> <li>・ 書き込み等の個人情報に関するポイント</li> <li>・ まずは大人がしっかり理解して子供に伝えること</li> </ul> </li> <li>4 学習のまとめ <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNSとは何かを、子供に説明できるように知識を身に付けることの大切さ</li> <li>・ 子供たちの日常生活の中にある「かくれた危険」に気付くことの大切さ</li> <li>・ 子供自身が危険予知能力を身に付け、安全に配慮する態度を養うことの大切さ</li> </ul> </li> </ol>		
成果課題	<p>○ パソコンやスマートフォンを使用する際の注意事項を、映像の視聴やシミュレーションをとおして、自らのこととして考える貴重な機会となった。</p> <p>・ ○ 映像により視覚に訴えることで、学習内容に関する認知や印象が深まった。</p>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	南九州市立宮脇小学校親子読書会		
学習・研修会名	親子読書会定例会，星空映写会	対象者	小学生とその家族
学習・研修内容	読書や映写会を通して，こころやことばを育てる。また，親子や家族でのふれあいを深める。		
映像教材名	「カワウソ親子の冒険」 椋鳩十作 「くもりのち晴れ」	種類・時間	16 ミリフィルム 19 分，40 分
映像教材の概要	16 ミリフィルムの図書関連映像を視聴することで，親子で感動し，読書活動を促すために効果的な教材である。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 はじめのことば及び鑑賞上の注意 見る機会が少なくなった 16 ミリフィルムの懐かしい趣を感じてほしい。周りの参加者の迷惑にならないように静かに座って鑑賞するように指導を行った。</li> <li>2 視聴 「カワウソ親子の冒険」 椋鳩十</li> <li>3 関連図書紹介 椋鳩十先生及び図書室にある関連作品（「マヤの一生」「野犬物語」「大造じいさんとガン」）を紹介し，貸出を促す。</li> <li>4 視聴 「くもりのち晴れ」</li> <li>5 感想発表 子供たちの感想を全体で共有する。</li> </ol>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子供たちは，とても集中して作品を鑑賞することができた。</li> <li>○ 親が子供を守るという作品の内容で，心が温かくなるものであった。</li> <li>○ 「くもりのち晴れ」は中学生向けであったにもかかわらず，「いじめはよくない」と内容を理解できていたようだった。</li> <li>○ 保護者からも「内容も良い教材で，16 ミリフィルムという懐かしい空気感で良い時間を過ごせた。このような機会を今後も設定してほしい。」という意見も多かった。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	南九州市立大丸小学校		
学習・研修会名	家庭教育学級	対象者	PTA 会員
学習・研修内容	水難救助講習会		
映像教材名	私たちの行動で救える命（練習編）	種類・時間	DVD 20 分
映像教材の概要	心肺蘇生法及び AED 使用についての説明と実際が紹介されている教材である。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>1 学習のねらいについての説明</p> <p>2 DVD の視聴及び実際</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ペアで DVD を見ながら練習</li> </ul> <p>3 視聴後の質疑応答</p> <p>4 部分的な再視聴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 再確認が必要な部分のみ</li> </ul> <p>5 夏休みのプール監視についての説明</p> <p>6 学習のまとめ</p> <p>本日の学習の振り返りとまとめをする。</p>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ DVD を視聴しながら、何度も練習ができるため、定着が図られた。</li> <li>○ 映像・文字、画像の停止等、映像教材ならではの特徴を生かし、参加者の理解とスキルを高めることができた。</li> <li>○ 参加者からも非常に分かりやすい DVD 教材だったと好評だった。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	阿久根市教育委員会生涯学習課		
学習・研修会名	高齢者学級	対象者	高齢者
学習・研修内容	郷土教育		
映像教材名	①寺島宗則 ②ふるさと鹿児島	種類・時間	DVD ①30分 ②15分
映像教材の概要	①寺島宗則の生涯や功績についての紹介。 ②ふるさと鹿児島の自然，歴史，文化，産業等についての紹介。		
教材借用先等	①阿久根市 ②阿久根市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市内に高齢者学級が 19 学級開設されている。その開級式や年間計画の中で，視聴覚ライブラリーを活用した学習会を実施している。</li> <li>○ 内容は学級によって異なるが，主に歴史関係や交通安全，健康，環境に関するものが多い。</li> <li>○ 今回の高齢者学級では，今年明治維新 150 年ということもあり郷土教育をテーマに「寺島宗則」「ふるさと鹿児島」の 2 本を視聴した。</li> <li>○ DVD 視聴後，阿久根市の文化財について学芸員の講話の時間を設けた。また，ビデオの内容について，感想を出し合うなどの意見交換をした。</li> </ul>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 阿久根市の偉人である寺島宗則について，どのような人物であったか生涯や功績について学習することができた。</li> <li>○ 「ふるさと鹿児島」について映像や様々なデータから，自分たちの住んでいる鹿児島のすばらしさを理解し，郷土を愛する心を養うことができた。</li> </ul>		



## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	出水市立高尾野小学校		
学習・研修会名	学校行事（避難訓練）	対象者	全児童・職員
学習・研修内容	地震を想定した避難訓練		
映像教材名	サル太郎地震には負けないぞ ～地震への備え大作戦～	種類・時間	DVD 15分
映像教材の概要	<p>「地震はこわい」という恐怖心だけを植えつけるだけでなく、子供の大好きな動物たちを主人公にしながらストーリーが展開されている。歌などを交えながら、子供たちが豊かな想像力を生かして自分の命を守る方法を考えられる教材になっていて、どんな状況で地震が起きても命が助かるよう、子供たちにしっかり理解させることをねらいとしている。</p>		
教材借用先等	出水消防署		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 事前指導を行う。             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 地震発生時の基本事項・避難時の動作を指導する。</li> </ol> </li> <li>2 地震が発生する。（想定）             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 1回目の放送で地震発生を伝える。</li> <li>(2) 2回目の放送で避難指示をする。</li> </ol> </li> <li>3 避難を開始する。             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 担任が避難誘導をする。</li> <li>(2) 他の職員は、役割により行動する。</li> </ol> </li> <li>4 児童の管理と把握をする。             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 人員を確認し、校長に報告する。</li> </ol> </li> <li>5 教材映像を視聴する。             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 「サル太郎地震には負けないぞ」を視聴する。</li> </ol> </li> <li>6 訓練の反省をする。             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 消防署の方の指導を聞く。</li> <li>(2) 校長講話を聞く。</li> </ol> </li> </ol>		
成果・課題	<p>成果</p> <p>○ 映像を視聴することによって、子供たちに地震発生時の避難についての理解を深めさせることができた。</p> <p>課題</p> <p>○ 映像を視聴した後の振り返りの時間が設定できると学習がより深まるので、時間の設定を検討する。</p>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	出水市立江内小学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	職員
学習・研修内容	服務研修		
映像教材名	飲酒運転 悲劇の連環	種類・時間	DVD 27分
映像教材の概要	<p>飲酒運転により引き起こした交通死亡事故が、本人のみならず自分の家族や被害者家族、勤務先等さまざまな人たちへと苦しみが広がっていく物語を通して、飲酒運転の愚かさについて考えることのできる教材である。</p>		
教材借用先	出水市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>1 学習のねらいや学習方法の説明          (1) 学習のねらい          飲酒運転の恐ろしさを再確認し、自己の行動や意識を問い直す。          (2) 学習方法          ア ビデオ視聴          イ 意見交換          ウ 校長指導</p> <p>2 ビデオ視聴          「飲酒運転 悲劇の連環」</p> <p>3 意見交換          各自感想や決意を書き、学年部ごとに意見交換を行う。</p> <p>4 校長指導</p>		
成果・課題	<p>○ 飲酒運転は自分だけの問題ではなく、家族や被害者、勤務先等さまざまな人を苦しめるということがよく分かる内容で、飲酒運転の恐ろしさについて改めて考えることができた。</p> <p>○ ビデオ視聴後に意見交換の時間を設けることで、様々な視点から考えることができた。</p>		



## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	出水市立野田中学校		
学習・研修会名	総合的な学習の時間	対象者	生徒
学習・研修内容	キャリア教育		
映像教材名	NHKあしたをつかめ 平成若者仕事図鑑 (全 15 巻)	種類・時間	DVD 24 分
映像教材の概要	<p>社会に出ることを考え始めた若者に、それぞれの仕事の特徴や魅力を考え、知ってもらう「仕事ガイダンス番組」。社会人初心者の先輩たちがリアルな現場を見せる進路指導教材。</p>		
教材借用先等	出水市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学習のねらいや学習方法の説明             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 学習のねらい                 <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 自分の適性や自分に合う職業について考えるきっかけを作る。</li> <li>イ いろいろな職業を知る機会とする。</li> </ol> </li> <li>(2) 学習方法等                 <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 個人学習</li> <li>イ グループ学習</li> <li>ウ ビデオ視聴</li> </ol> </li> </ol> </li> <li>2 個人学習             <p>自分の興味のある職種を DVD から選択し、その仕事内容がどのようなものかを考える。</p> </li> <li>3 ビデオ視聴             <p>「NHK あしたをつかめ 平成若者仕事図鑑」 選択した職種の DVD をグループで視聴する。</p> </li> <li>4 グループ学習             <p>DVD の内容を踏まえて、仕事内容や感想などを整理する。</p> </li> <li>5 個人学習             <p>整理した内容をワークシートにまとめる。</p> </li> <li>6 学習のまとめ             <p>指導者で学習内容を振り返り、まとめをする。</p> </li> </ol>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分の興味のある職種についての知識を深めるとともに、同じ興味を持つ生徒とグループ学習をすることにより、自分の適性や自分に合う職業について考える機会となった。</li> <li>○ 自分と年齢の近い社会人の現場をみることで、働くことの大変さ、やりがいなどを共感することができた。</li> <li>○ 今後は希望以外の職種についても視聴し、職業に関する知識を深めさせたい。</li> </ul>		



## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	さつま町教育委員会 社会教育課		
学習・研修会名	夏休み映画鑑賞会	対象者	幼児～一般
学習・研修内容	視聴覚教育による情操教育の一環		
映像教材名	①チップとデール（3話） ②ガラスのうさぎ ③トムとジェリー（3話） ④夏休みの地図	種類・時間	DVD ①33分 ②83分 ③35分 ④96分
映像教材の概要	<p>ガラスのうさぎ→東京大空襲を通して、戦争の悲惨さと終戦後の厳しい生活を力強く生きていく少女の姿を描いた作品。</p> <p>夏休みの地図→夏休みの宿題：地図の作成を通して、広島街や家族の歩みと共に少年の成長を描いた作品。</p>		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>映画館のような大型スクリーンで映像を見る機会を身近な施設で設け、「夏休み」の学習を兼ねた「戦争」をテーマに教材を選んだ。</p> <p>&lt;上映計画&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>町内の施設や集会所、スーパーなど集客するところにポスターを掲示した。</li> <li>上映の1週間前に、映画鑑賞会のチラシを全戸配布した。</li> <li>8月9日（木）さつま町宮之城文化センターで午前と午後の2部に分けて上映した。</li> </ul> <p>&lt;上映を終えて&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>周知期間が短かったにもかかわらず、予想以上の来場者だった。</li> <li>戦争に関する作品は、夏休みの宿題や勉強に役立ったと保護者に喜ばれた。</li> </ul>		
成果・課題	<p>○「トムとジェリー」は原作（英語）で上映したが、意外と好評であった。</p> <p>○次回は、周知をもう少し早めに行いたい。</p>		



## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	長島町立伊唐小学校家庭教育学級		
学習・研修会名	家庭教育学級講座	対象者	保護者
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	マザーズハンド ～お母さんの仕事～	種類・時間	DVD 19分
映像教材の概要	母親の清掃業に差別意識を持ち友達に話せない主人公が、姉の言葉や母の姿で反省し、母親に感謝の気持ちを持つ姿を描く教材。		
教材借用先等	出水市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>1 学習のねらいや学習方法等の説明</p> <p>(1) 学習のねらい</p> <p>ア 人権問題についての正しい認識を深める。</p> <p>イ 人権問題に関するこれまでの意識や行動を考える。</p> <p>(2) 学習の流れについて</p> <p>ア 身近な人権問題について話し合う。</p> <p>イ 体験ゲーム</p> <p>ウ DVD 視聴と意見交換</p> <p>2 身近な人権問題について</p> <p>人権問題にはどのようなものがあるのか事例をもとに考える。</p> <p>3 体験ゲーム</p> <p>人との関わり合いの大切さが実感できるゲームをする。</p> <p>4 DVD 視聴と意見交換</p> <p>自分たちでできることは何かについて意見交換し感想をまとめる。</p>		
成果・課題	<p>○ 体験ゲームで気づきあうことを通して、自分の事として考えることができた。</p> <p>○ DVD 教材は視覚的に事例や問題点を訴えるので、考えを深めることができ発言や意見交換が活発になった。感想の時間を十分確保したいと思った。</p> <p>○ 視聴後の意見交換や感想等で学習の深まりについて把握することができた。</p>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	霧島市メディアセンター		
学習・研修会名	教育メディア研修講座Ⅱ	対象者	教員 社会教育関係者
学習・研修内容	教育メディア研修に関する基礎的な知識と技能を習得する。		
映像教材名	～中高生が知るべき！～ デジタル時代の著作権（指導者編）	種類・時間	DVD 17分
映像教材の概要	教育活動において生徒が何気なく使用している著作物について、インターネットやデジタル化の時代の中で指導者として知っておくべき事や生徒への指導について紹介している教材		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>1 学習のテーマについて 「情報モラル，個人情報保護，著作権」</p> <p>2 情報モラル，個人情報保護，著作権について （講師によるパワーポイントを使用した講義）</p> <p>3 著作権について</p> <p>(1) 教材視聴「～中高生が知るべき！～デジタル時代の著作権（指導者編）」</p> <p>(2) 視聴内容について感想を交換</p> <p>(3) 教育現場での著作権についての様々な事例について知る（講師説明）</p> <p>(4) 質疑</p>		
成果・課題	<p>○ これまではプレゼンテーションソフトを使用した講義であったが，映像教材を使用することで内容が理解しやすい講座となった。</p> <p>○ 映像教材は，生徒が様々な場面で使用する著作物について著作権を意識させる機会となるものでもあった。指導者が教育現場で著作物を扱う上でも参考となるものであった。</p>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	大口病院（精神科）		
学習・研修会名	漫談鑑賞会	対象者	患者
学習・研修内容	綾小路きみまろの漫談		
映像教材名	綾小路きみまろ 第3集 綾小路きみまろ 第4集	種類・時間	DVD 65分 DVD 63分
映像教材の概要	笑いを元気に変える漫談映像集		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各世代を超えて愛される漫談家の綾小路きみまろさんの漫談を視聴することにより、患者の元気回復を期待して院内で上映</li> </ul>		
成果・課題	<p>○ 実際に漫談を聴講するのは難しいが、視聴覚教材を活用することで、目的である笑うことが体にとって一番良いとされている効果を感じることができる。精神的なケアにも非常に期待ができる。</p>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	伊佐市立大口小学校		
学習・研修会名	ふるさと学寮映画鑑賞会	対象者	小学生
学習・研修内容	アニメ映画		
映像教材名	七夕物語 おじいちゃんはボクのヒーロー	種類・時間	16ミリ 20分 16ミリ 10分
映像教材の概要	七夕物語・・・七夕にちなんだ物語のアニメーション おじいちゃんはボクのヒーロー・・・敬老の日になんだ アニメーション		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学生向けの季節行事に関わるアニメーション映画の上映</li> <li>・ 子供の感性を豊かにする教材活用</li> </ul>		
成果・課題	○ 季節を感じたり，高齢者をいたわる心が育ったりすると感じる。		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	伊佐市立羽月西小学校		
学習・研修会名	風水害・避難訓練	対象者	教職員等 小学生
学習・研修内容	伊佐市は洪水，水害，土砂崩れが多い地域であり，教職員及び児童に分かりやすい教材で指導する。		
映像教材名	「水害発生その時！！」 「びゅうびゅうざざー！」	種類・時間	DVD 22分 DVD 29分
映像教材の概要	台風や豪雨による災害時の対応全般		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ul style="list-style-type: none"> <li>風水害を想定した避難訓練において，上記映像教材を視聴し，教育効果の深化を図る。</li> </ul>		
成果・課題	○ 小学生を対象とした視聴覚教材であり，分かりやすく非常に効果がある。		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	伊佐市立曾木小学校		
学習・研修会名	教職員等服務規律研修	対象者	教職員等
学習・研修内容	服務に関する研修		
映像教材名	シートベルトは確実に身を守る命綱	種類・時間	VHS 10分
映像教材の概要	鹿児島県警本部製作。公開自動車衝突実験・シートベルト着用効果実験。		
教材借用先等	伊佐市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近年，鹿児島県でも教職員，公務員によるシートベルトの非着用等や交通事故で検挙される事案が発生しているので服務規律の研修として上映。</li> </ul>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 服務規律の研修や指導に生かせる視聴覚教材を活用しながら実施内容の拡充を図りたい。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	伊佐市立菱刈小学校		
学習・研修会名	教職員等サービス規律研修	対象者	教職員等
学習・研修内容	サービスに関する研修		
映像教材名	絶対にダメ！飲酒運転「しない！」 「させない！」 「許さない！」	種類・時間	DVD 21分
映像教材の概要	近年、飲酒運転で悲惨な事故が多数起こっているため、飲酒運転の根絶を指導する内容		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近年、鹿児島県でも教職員、公務員が酒気帯びや飲酒運転で検挙される事案が多数発生しているためサービス規律の研修を充実させるために上映</li> </ul>		
成果・課題	○ サービス規律の研修において効果的な視聴覚教材を選定し、活用したい。		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	大隅中央公民館		
学習・研修会名	高齢者学級	対象者	高齢者
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	人権のヒント地域編 「思い込み」から「思いやり」へ	種類・時間	DVD 25 分
映像教材の概要	ドラマの手法を使って、日常に潜む人権問題を地域としての視点から切り取る。男女差別・障がい者差別・同和問題など様々な人権問題に展開していく。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>1 市内で開設されている高齢者学級のうち、大隅町内で開級された学級で、視聴覚ライブラリーの DVD を活用した学習会を行った。</p> <p>学習内容としては、人権教育の DVD を視聴した後、DVD の内容に関する解説を行った。</p>		
成果・課題	<p>○ 男女差別，障がい者差別，同和問題など日常の中の様々な人権問題について，DVD 視聴を通して，考えることができた。</p> <p>○ 今回の高齢者学級で学んだ人権問題を日々の生活の中で考えるきっかけにできた。</p>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体名	鹿屋市立東原小学校		
学習・研修会名	動物の体のはたらき	対象者	6年児童
学習・研修内容	理科		
映像教材名	食べたらどうなる	種類・時間	動画番組 15分
映像教材の概要	消化管の種類や役割などを実際の臓器の映像で詳しく学べるとともに、栄養が分解されて体に吸収されるミクロの世界の様子や実験等を知ることができる教材である。		
教材借用先等	NHK for school		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学習問題・予想立て               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 学習のねらい                   <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 唾液の働きを知る。</li> <li>イ 食べ物の消化に対する見地を広げる。</li> </ul> </li> <li>(2) 学習方法の確認                   <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 個人実験</li> <li>イ 結果考察</li> <li>ウ 番組視聴</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>2 実験               <p>自分の唾液がご飯を別の物に変える働きがあるかを調べ、結果から考えられることをまとめる。</p> </li> <li>3 結果の練り上げ・考察               <p>グループでの話し合いを踏まえて、自分の考えを整理する。</p> </li> <li>4 映像視聴「NHK for school 食べたらどうなる」</li> <li>5 感想発表・考察確認               <p>番組を見て分かったことや新しく知ったことを話し合い、実験から得られた考察を吟味する。</p> </li> <li>6 学習のまとめ</li> </ol>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 実際には見ることで見ることができない消化管の内部や外縁を映像で見ることができ、学習で得られた知識を更にしっかりと知識として定着させることができた。</li> <li>○ 実験結果がうまくいかなかった児童も、映像を見ることで自分の実験に対する課題を見つけ、正しい知識を得ることができた。</li> <li>○ 映像を視聴することで、より印象深く内容を容易に知識として受け入れることができた。また同時視聴による共通体験を通じて、実験から得られた考察が焦点化され、学習が深まった。</li> <li>○ より効果的に映像を活用するために、学習の中で使う部分を選別する必要がある。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名		鹿屋市立西俣小学校	
学習・研修会名		職員研修（一般研修）	対象者 全職員
学習・研修内容		人権教育	
映像教材名		職場の人権 ～相手の気持ちを考える～	種類・時間 DVD 27分
映像教材の概要		<p>立場や条件の異なる仲間と互いの人権を尊重しながらよりよい職場環境を作るにはどうすればよいか。 パワハラやセクハラ，コミュニケーション不足で起こるトラブルを防ぐために，相手の気持ちを理解する重要性を説いた内容。</p>	
教材借用先等		鹿児島県視聴覚ライブラリー	
映像教材活用の実際	<p>1 校内研修（一般研修）（13:30～15:30）</p> <p>(1) はじめの言葉</p> <p>(2) DVDを視聴 職場の人権 ～相手の気持ちを考える～</p> <p>(3) 話合い・感想発表</p> <p>(4) 校長から</p> <p>(5) おわりの言葉</p>		
	成果・課題	<p>○ パワハラ・セクハラ等，職場のコミュニケーション作りがいかに重要か，研修することができた。</p> <p>○ 誰もが陥りやすい落とし穴なので，強い自制心の育成が必要である。</p>	

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	鹿屋市立細山田小学校		
学習・研修会名	校内研修（食物アレルギーについて）	対象者	教職員
学習・研修内容	アレルギーを持つ児童の共通理解と食物アレルギー発生時の対応		
映像教材名	学校におけるアレルギー疾患対応資料	種類・時間	DVD 27 分
映像教材の概要	食物アレルギーに関する基礎知識 ミニドラマ（適切に対応できなかった例，振り返り）		
教材借用先等	本校所有（文部科学省配布）		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 本校の児童の食物アレルギーに関わる実態の共通理解</li> <li>2 H29 年度学校給食の現状について確認</li> <li>3 食物アレルギーに関する DVD の視聴             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 食物アレルギーに関する基礎知識</li> <li>(2) ミニドラマ（適切に対応できなかった例）</li> </ol> </li> <li>4 協議             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 「適切に対応できなかった例」を基に課題を出し合い，どのように対応すればよいか話し合う。</li> </ol> </li> <li>5 まとめ             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 食物アレルギー発生時の対応</li> </ol> </li> </ol>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 映像から具体的な問題場面を確認でき，今後の対応の仕方がよくわかった。</li> <li>○ 職員の動きの共通理解を図ることができた，意識を高めることができた。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	鹿屋市立鶴峰小学校		
学習・研修会名	第5学年理科学習	対象者	5年生
学習・研修内容	理科「天気の変化」		
映像教材名	NHKデジタル教材 5年生理科 「ふしぎがいっぱい」 あすの天気は？	種類・時間	インターネット 動画 10分
映像教材の概要	気象衛星の写真や天気の様子を見ながら、雲の動きと天気の変化には大まかな決まりがあることに気付かせることができる映像である。		
教材借用先等	NHK for school		
映像教材活用の実際	<p>1 気象衛星の雲写真、アメダスの雨量情報などの資料から、日本各地の天気の変化や気温について考える。  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">雲の動きや天気の変化には、きまりがあるのだろうか。</span>          (1) 教科書の資料をもとに、九州・関西・関東地区の天気変化を考える。          (2) 5日間の連続した雲写真やアメダス情報、天気図を見ながら、天気の変化の規則性を予想する。</p> <p>2 衛星写真と各地の天気変化を比べ、雲の動きと天気の変化のきまりについて話し合う。          (1) 雲は、西から東に動いている。          (3) 雲が動くにつれて、天気も西の方から東の方へ変わっている。</p> <p>3 NHK デジタル教材番組を視聴する。          (1) やっぱり、雲は西から東に動いていたね。          (2) 西の地方の天気を見ると、次の日の天気が分かるかもしれないね。</p> <p>4 学習のまとめをする。</p>		
成果・課題	<p>○ 気象衛星の写真が時間毎に動くので、各地の天気の変化がとらえやすかった。また、気象衛星の写真に合わせて、各地の天気の様子が映像で分かるので、雲の動きと天気の変化を理解することができた。</p> <p>○ 視聴後に思ったことや考えたことを話し合わせることで、さらに授業の充実を図っていきたい。</p>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	鹿屋市立鶴峰小学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	全教職員
学習・研修内容	保健関係応急処置について		
映像教材名	学校におけるアレルギー疾患 対応資料	種類・時間	DVD 30分
映像教材の概要	「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」の内容を全教職員が理解できるように作成されている。また、正しい知識と適切な対応法を身に付けることができるようになっている。		
教材借用先等	文部科学省 公益財団法人日本学校保健会		
映像教材活用 の 実 際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ねらい等の説明 食物アレルギーの緊急時の対応ができるようにする。</li> <li>2 プレゼン4の視聴（約25分） <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 研修資料4：緊急時の対応</li> <li>※ 必要な場合は、「研修資料1：学校におけるアレルギー疾患対応の基本的な考え方」「研修資料2：食物アレルギーに関する基礎知識」を視聴する。</li> </ul> </li> <li>3 緊急時の対応と役割分担等の確認（約15分） <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 自校の「食物アレルギー緊急対応マニュアル」の対応の流れと各自の役割分担、分担業務等を確認する。</li> <li>(2) 課題等があった場合は、改善策を検討し、全教職員に知らせる。</li> </ul> </li> <li>4 映像1・2の視聴（約5分） <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 映像1：エピペン®の正しい打ち方</li> <li>(2) 映像2：救急要請のポイント</li> </ul> </li> </ol>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ エピペン®の正しい打ち方や救急要請のポイントについて、映像を視聴することで正しく学ぶことができた。</li> <li>○ 「食物アレルギー緊急対応マニュアル」「医療機関・救急の連絡先」を再確認することができた。</li> <li>○ アレルギー疾患への対応に関する研修を深めることができた。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	鹿屋市立鹿屋中学校		
学習・研修会名	交通安全教室	対象者	本校生徒
学習・研修内容	登下校時における交通安全の意識やマナーの高揚，交通事故の防止に努めさせる。		
映像教材名	本校教諭の自作資料	種類・時間	自作教材 35分
映像教材の概要	交通事故の実際の映像資料		
教材借用先等	なし		
映像教材活用の実際	<p>1 はじまりのあいさつ</p> <p>2 交通安全に関する動画の視聴</p> <p>3 鹿屋中学校校区内の交通状況について</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p>4 おわりのあいさつ</p>		
	成果	<p>○ 動画で，自転車での事故の危険性を伝えることができた。</p> <p>○ 近郊の危険箇所について，触れることができた。</p> <p>・ 課題</p> <p>○ 校区内について触れるとき，写真を入れるとイメージがわきやすかった。</p> <p>○ 鹿児島県の自転車を乗るときのルールを，口頭だけでなく挿絵も用いると，より印象付けられると思う。</p>	

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	鹿屋市立輝北中学校		
学習・研修会名	社会科	対象者	2年生
学習・研修内容	社会		
映像教材名	10min ボックス 地理 世界から見た日本 エネルギー資源	種類・時間	Web 10分
映像教材の概要	世界のエネルギー・資源の現状と、日本の現状について資料や映像を通して考えさせる内容となっている。		
教材借用先等	NHK for School		
映像教材活用の実際	<p>1 導入・課題設定 映像【scene 01 世界で5番目のエネルギー消費国】世界の夜の様子を人工衛星が撮影したのを見て、夜どの国がエネルギーを多く消費しているか考えさせ、学習課題を設定する。  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">日本や世界の資源・エネルギー事情は、どうなっているのだろうか。</span></p> <p>2 石油・石炭・天然ガスがどういうものでどこで生産され、日本はどこから輸入しているか確認する。映像【scene02・03 世界のエネルギー資源～石油・天然ガス、石炭】映像を見て、各資源の特徴、生産国、日本への輸出が多い国を確認し、整理したことを板書する。なお、映像には鉄鉱石は扱われていないので、教科書などを使用し整理する。</p> <p>3 現在の資源・エネルギーの活用状況でどのようなことが心配されているだろうか。予想させる。地球温暖化などの環境問題、資源の枯渇などが懸念されていることを確認する。</p> <p>4 各国でどのような取り組みがされているか確認する。映像【scene04～07 地球温暖化への対策～石油産出国の“石油に頼らない”試み】映像にあるデンマークやドイツ、アラブ首長国連邦などの事例を見ながら、現在、各国で様々な取り組みがされていることに気付かせる。</p> <p>5 資源が少ない日本では近年どのような取り組みがなされているか確認する。映像【scene 08～10 日本のエネルギーなど】映像を見て、原子力発電の現状や太陽光発電や小水力発電の増加、都市鉱山の活用など近年の取り組みを理解する。</p>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業の展開に沿った構成になっているので、シーンごとに止めながらメリハリの利いた授業が展開できた。</li> <li>○ 世界地図をもとにした各資源の分布の主題図があるため、大きな画面で一斉に確認することができた。</li> <li>○ 小水力発電や都市鉱山など実際の映像で見せることで説得力を増すことができた。</li> <li>○ 鉄鉱石についてやメタンハイドレートやシェールガスなど近年の資源の動向について、触れているとよかった。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	鹿屋市立串良中学校		
学習・研修会名	ケータイ教室	対象者	生徒
学習・研修内容	携帯電話やスマートフォンの正しい使い方について		
映像教材名	「ケータイ・スマホの正しい使い方」	種類・時間	DVD 20 分
映像教材の概要	ケータイ・スマホによるトラブルの事例のドラマを視聴し，講師の先生の解説を交えながら学習できる教材		
教材借用先等	LINE 株式会社		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 「LINE」についての説明</li> <li>2 「LINE」の説明</li> <li>3 ケータイ・スマホによるトラブルの事例（DVD 視聴）</li> <li>4 講師の先生による発問を交えながらの解説</li> <li>5 まとめ</li> </ol>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 普段あまり聞くことのできない内容の話を聞くことができ，生徒も関心を持っていた。</li> <li>○ 発表も積極的に行うことができた。</li> <li>○ 携帯電話やスマートフォンの使い方について，気を付けようという態度の育成につながった。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	鹿屋市立上小原中学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	職員
学習・研修内容	サービス規律～交通事故防止～		
映像教材名	交通安全教育 DVD ドライブレコーダー映像集 セーフティシアターVol.3	種類・時間	DVD 20分
映像教材の概要	交通事故を未然に防ぐための、瞬時に事故への危険を読み取る力をリアルな映像を継続的に視聴することで身に付け、似た状況に遭遇したときに危険回避運転操作につなげることができる教材である。		
教材借用先等	本校研修費で購入		
映像教材活用の実際	<p>1 研修のねらいとこの時間の流れを説明</p> <p>(1) 研修のねらい 「交通法規の遵守」について、改めて自分の行動や考えを振り返り、今後も交通安全を心掛けた行動を維持しようとする意欲の確認</p> <p>(2) 時間の流れ ア 「セルフチェック・リスト・交通法規の遵守」で、自分自身の現状をチェック イ DVD視聴とワークシートへの記入 ア) DVDの説明 イ) 一つの映像ごとに「この事故を防止するために大事にしたいこと」をワークシートに記入 ウ) 「7月」が終了したら、近くの席の人2、3人で共有 エ) 「8月」の映像を見てワークシートに記入し、共有 オ) 全体で共有 ウ 研修記録（サービスファイル）に記録</p>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ リアルな映像とともに、ドライブレコーダーには車内での会話やふと漏れた言葉なども収録されているが、それも臨場感があり、疑似体験ができた。</li> <li>○ 参加者間で活発な意見交換ができた。特にベテランドライバーと運転歴の浅い職員との交流も興味深かった。</li> <li>○ 自分の普段の運転等を可視化することで「気づき」が生まれ、交通安全意識の向上を図ることができた。</li> <li>○ 夏休みの時期であり、事例の中には子供の飛び出しが2件ほど示されていたため、生徒とも共有できればよかった。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	奄美市教育委員会		
学習・研修会名	フッ化物洗口保護者説明会 (奄美市立知根小学校, 東城小中学校)	対象者	保護者 職員
学習・研修内容	健康教育		
映像教材名	「フッ化物洗口でむし歯予防」	種類・時間	DVD 17 分
映像教材の概要	鹿児島県のむし歯の状況やフッ化物洗口の基本的な実施方法や実施上の Q & A を紹介した映像教材である。		
教材借用先等	奄美市教育委員会		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学校長あいさつ</li> <li>2 教育委員会あいさつ</li> <li>3 学校歯科医・学校薬剤師講話</li> <li>4 DVD 視聴 「フッ化物洗口でむし歯予防」             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 鹿児島県のむし歯の状況</li> <li>(2) むし歯の原因と予防法</li> <li>(3) フッ化物の応用について</li> <li>(4) フッ化物洗口の実際</li> <li>(5) フッ化物洗口の効果</li> <li>(6) フッ化物 Q &amp; A</li> </ol> </li> <li>5 フッ化物洗口に関する質疑応答</li> <li>6 希望者によるフッ化物洗口体験</li> </ol>		
成果・課題	○ 学校歯科医・学校薬剤師講話及び鹿児島県歯科医師会が作成した DVD を視聴することにより、フッ化物洗口の実施方法やその効果、安全性について理解を深めることができた。		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	大和村立大和小学校		
学習・研修会名	社会科	対象者	6年生
学習・研修内容	6年生社会科「卑弥呼～むらからくにへ～」		
映像教材名	「歴史にドキリ」 クリップ 「卑弥呼～むらからくにへ～」	種類・時間	インターネット 配信 10分
映像教材の概要	邪馬台国の女王・卑弥呼が生きたとされる時代を見つめ、稲作をきっかけに争いが起こり「むら」が「くに」へと発展していく様子や豪族や王の起こりを見る小学校6年生向けの社会科番組。インターネットによるオンデマンド放送を活用し、授業と関連を図りながら学習する。		
教材借用先等	NHK for school		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 本時の学習課題を確かめる。 めあて 『米作りの「むら」はどのようになっていったのだろうか。』</li> <li>2 既習事項や知っていることなどをもとに、予想を立てる。 ・農耕の始まった頃のものとする板付遺跡や吉野ヶ里遺跡を比べさせ予想させる。</li> <li>3 個人学習（予想をもとに調べる。） ・教科書,資料集,歴史の本</li> <li>4 「歴史にドキリ」を視聴する。</li> <li>5 一斉学習（調べて分かったことをまとめ、発表し,課題について話し合う。） ＜分かったこと・感想＞ ○ 米作りの技術が発展していったことが分かった。 ○ 人々が定住し「むら」をつくっていったことが分かった。 ○ 卑弥呼は、まじないや占いで政治を行っていたことが分かった。 ○ 米作りのための土地や水をめぐって争いが起こったことが分かった。</li> <li>6 本時のまとめをする。 ○ 「むら」どうしでの争いが起こり、強い指導者がまわりのむらをまとめ、「国」へと発展していった。</li> </ol>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子供たちにとって興味・関心をひく,楽しいつくりとなっており楽しく学習することができた。</li> <li>○ 視聴時間も10分と短く,限られた授業時間の中で効果的に利用することができる。</li> <li>○ 映像教材で学習すると,視覚や聴覚に直接訴えるため,内容の印象が深く残り,視聴後の意見交換が活発になる。また,理解の定着も良い。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	宇検村立阿室小中学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	教職員
学習・研修内容	サービス指導「交通安全・交通法規の遵守」		
映像教材名	「償いの十字架」	種類・時間	DVD 27分
映像教材の概要	<p>自らが一度は交通事故の被害者の側に立ちながら、その教訓を生かせず、今度は自分自身が交通事故死亡事故を引き起こしてしまう主人公。この映画では、交通ルールを守り、安全運転を心掛けなければ、誰もが加害者、被害者のどちらかになり得る事を警告する教材である。</p>		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 本日の研修内容について説明             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 日頃から交通安全に努め、安全運転を心掛ける。</li> <li>(2) 交通法規の遵守を自分のこととして捉え、意識を高める。</li> </ol> </li> <li>2 「なぜ交通ルールを守らなくてはいけないのか。」について個人及びグループで考え、意見交換を行う。</li> <li>3 ビデオの視聴「償いの十字架」</li> <li>4 個人学習 ビデオの内容を踏まえて、ワークシートに自分の考えを整理する。</li> <li>5 グループ学習             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) この事案が発生した要因はどのようなことが考えられるか。</li> <li>(2) 交通事故や速度超過等を防止するために、日頃からどのようなことを心掛けて運転すればよいか。</li> </ol> </li> <li>6 学習のまとめ 管理職より、本日の学習を振り返り、まとめの指導を行う。</li> </ol>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ドラマ仕立てのDVDを視聴し、交通事故を引き起こすと本人及び加害者・被害者の周りには多大な影響が及ぶことを深く考える機会となった。</li> <li>○ DVDを視聴し、安全運転の大事さを自分のもととして考え、各自が交通法規を遵守しなければならないと強く感じる研修となった。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	宇検村立田検中学校		
学習・研修会名	各教科・領域等の指導（道徳）	対象者	中 3
学習・研修内容	3年道徳（人権教育）		
映像教材名	そんなの気にしない	種類・時間	DVD 17分
映像教材の概要	部落差別問題について、高校生の何気ないやりとりから考える。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>1 学習のねらいや学習方法等の説明</p> <p>(1) 学習のねらい</p> <p>ア 人権問題についての正しい認識を深める。</p> <p>イ 部落差別問題を自分のこととして捉え、意識や行動を問い直す。</p> <p>(2) 学習方法等</p> <p>ア 同和問題の概要説明</p> <p>イ ビデオ視聴</p> <p>ウ 個人学習</p> <p>エ 意見交換</p> <p>2 同和問題の概要説明</p> <p>同和問題とはどういう問題なのかを教師が説明する。</p> <p>3 ビデオ視聴</p> <p>「そんなの気にしない」の視聴</p> <p>4 個人学習</p> <p>ビデオのある場面について考え、自分の考えをワークシートに記入する。</p> <p>5 意見交換</p> <p>ワークシートに記入した内容を発表し、意見交換を行う。</p> <p>6 学習のまとめ</p> <p>指導者で本日の学習を振り返り、まとめる。</p>		
	成果・課題	<p>○ 映像資料を活用することにより、より具体的に同和問題について考えることができた。また視覚や聴覚に直接訴えるので、生徒の興味関心をより喚起することができた。</p> <p>○ 映像の一場面を掘り下げて考えることにより、同和問題について深く考えることができた。</p> <p>また、発表し合うことにより、意見交換が活発に行われた。</p> <p>○ やはり事前に教師が視聴覚教材をじっくり見て、どの場面をどのように活用するのか、どのような発問をするのかなど、教材研究を深く行うことが必要であると感じた。ただ視聴させるだけでは効果が半減してしまうので、その点は意識していかなければならない。</p>	

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	龍郷町立龍瀬小学校		
学習・研修会名	避難訓練（地震・津波想定）	対象者	小学生
学習・研修内容	避難訓練（地震・津波想定）		
映像教材名	ズッコケ三人組のぼうさい教室 地しんから身を守ろうの巻	種類・時間	DVD 14 分
映像教材の概要	地震が起きた時の命を守る行動や被害を未然に防ぐための工夫等、基本的な防災知識と防災行動を身につけていく教材		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 各教室にて事前指導 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 揺れを感じたら机の下で身を守る</li> <li>・ 「お・か・し・も」の合言葉で安全な場所へ避難 等</li> </ul> </li> <li>2 避難訓練 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地震発生想定による 1 次避難（校庭へ）</li> <li>・ 津波発生想定による 2 次避難（学校裏山へ）</li> </ul> </li> <li>3 避難訓練の振り返り</li> <li>4 DVD 視聴</li> <li>5 感想発表</li> <li>6 各教室にて事後指導</li> </ol>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ アニメーション教材であり、子供たちが映像に親しみを持つことができた。また、地震発生時の行動を確認するのに、低学年でも理解しやすい内容だった。</li> <li>○ 訓練の後に視聴したことで、自分たちの行動を振り返ることができた。</li> <li>○ 土曜日に実施したため、消防署の方の話を聞くことができなかった。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名		龍郷町立円小学校	
学習・研修会名		職員研修	対象者 職員
学習・研修内容		サービス規律	
映像教材名		スクールコンプライアンス第1巻 小学校編	種類・時間 DVD 22分
映像教材の概要		小学校を舞台に個人情報漏洩，著作権法違反，体罰，虐待の通報，横領等の事例を通してコンプライアンスの重要性を解説している。日常の中で，何が違反になるのか，どこからが違反なのかを考えるきっかけになる。	
教材借用先等		鹿児島県視聴覚ライブラリー（奄美群島広域事務組合視聴覚ライブラリー）	
映像教材活用の実際	1 研修のねらいと流れの説明 ねらい「不祥事根絶を目指して～事例を基にしたロールプレイング研修～」		
	2 映像教材視聴 スクールコンプライアンス第1巻 小学校編 視聴		
3 映像教材についての感想の発表と意見交換 ・ 不祥事が起こるに至った原因と未然に防ぐための工夫。			
4 事例に基づいたロールプレイング研修 (1) 「体罰」の事例 児童の頭を軽く触っただけのつもりが，児童・保護者に体罰として厳しく問いただされた際の対処法 (2) 「虐待」の事例 親から児童へ虐待があるという情報が，他の保護者からあった場合の学校としての対応の仕方			
5 感想発表 今後気を付けていきたいことなどの発表。			
6 まとめ（校長先生の話）			
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 使用教材が「自分にも起こり得る場面設定」であったので，職員も他人事とは思えない，より自分のこととして不祥事とそれに伴う責任問題をとらえる姿がみられた。</li> <li>○ 少人数でもこのような映像を話題にすれば，多様な意見が出てきたので良かった。</li> <li>○ このような「視聴覚ライブラリー」を今後も更に，他の領域でも活用できるように，職員にも周知していく大切さを感じた。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	龍郷町立秋名小学校		
学習・研修会名	各教科・領域等の指導	対象者	児童 (3・4年)
学習・研修内容	郷土教育		
映像教材名	愛加那 浜昼顔のごとく	種類・時間	DVD 47分22秒
映像教材の概要	西郷隆盛の妻であり、西郷菊次郎の母である、奄美大島龍郷町出身の愛加那の生涯を振り返り、明治維新を為した西郷隆盛の志、身体的なハンディキャップをものともせず社会に貢献した西郷菊次郎の郷土と母への想い、彼らを支え続けた愛加那の愛情とたくましく生きる姿を映像化している、愛郷心や生きる指針となる教材である。		
教材借用先等	龍郷町		
映像教材活用の実際	<p>【導入】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>郷土の先人である愛加那や西郷隆盛、西郷菊次郎について、知っていることを発表</li> <li>本時の目標「愛加那や西郷隆盛、西郷菊次郎のことを知ろう。」を設定</li> </ol> <p>【展開】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>DVDを鑑賞</li> <li>初めて知ったことやもっと知りたいことについて話し合い</li> </ol> <p>【終末】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>6年生の「西郷隆盛」をテーマにしたエッセイを紹介</li> </ol> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>愛加那の名前は知っていたけれど、こんなに強い人だとは思わなかった。</li> <li>シマにはすごい人がいっぱいいると分かったので、もっと調べてみたい。</li> </ul> </div>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 明治維新150周年を迎える今年、その中心となった西郷隆盛の妻である愛加那のことを学習することで、生まれ育った「シマ」への愛着や誇りをもつことができた。</li> <li>○ 映像教材等を活用し、これからも、効果的に郷土教育を推進していきたい。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	龍郷町立龍北中学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	職員
学習・研修内容	学校におけるアレルギー疾患への対応		
映像教材名	学校におけるアレルギー疾患対応資料	種類・時間	DVD 20 分
映像教材の概要	ミニドラマ（適切に対応できなかった例と振り返りを見て，実際の正しい対応に仕方を学ぶ）		
教材借用先等	文部科学省 公益財団法人日本学校保健会		
映像教材活用の実際	<p>1 食物アレルギー発生時の校内対応について</p> <p>2 DVD 視聴</p> <p>(1) DVD を視聴しながら，職員一人一人チェックシートに記入</p> <p>① 役割分担</p> <p>② 緊急性の判断と対応</p> <p>③ エピペンの使い方</p> <p>④ 救急要請のポイント</p> <p>(2) 意見交換（各場面での行動や判断が正しい対応かどうか）</p> <p>(3) 振り返りの DVD を視聴して，正しい行動や判断を確認</p> <p>3 本校の食物アレルギー該当生徒の確認</p>		
成果・課題	<p>○ 職員研修の前半は，資料を参考にしながら食物アレルギー発生時の校内対応のマニュアルの確認を行うことができた。</p> <p>その後，具体的な事例を DVD で視聴した。各場面での行動や判断が正しい対応かどうかを，まずは自分一人でチェックシートを用いて判断し，その後意見交換を行った。職員一人一人の意識の高まりがみられ，研修が深まった。最後に本校の食物アレルギー該当生徒の確認を行い，充実した研修になった。</p>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	徳之島町教育委員会 社会教育課		
学習・研修会名	夏休み子供ミニシアター	対象者	幼児 児童
学習・研修内容	情操教育		
映像教材名	ふるさと再生 日本の昔ばなし 1巻 花さかじいさん 6巻 わらしべ長者	種類・時間	DVD 45分
映像教材の概要	日本の伝承である昔ばなしの視聴を通して、日本人として大切にしたい文化や思いやりの心等,多くの情操を学べる教材である。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>町内の小学校・幼稚園・保育園に広報を行い、毎年8月に実施している。</p> <p>参加者が、例年園児～小学校低学年の児童が多いため、今年は日本の昔ばなしを上映した。（例年は、ディズニー等のアニメも上映）</p> <p>日本の昔ばなしを上映した理由として、</p> <p>① 1話あたりの上映時間（約10分）と短く、集中して視聴できる。</p> <p>② 昔ばなしからの教訓（善悪の判断等）を通じて、良心や道徳心が養えること等である。</p>		
成果・課題	<p>○ 映画上映前は、会場内を走り回ったり、ゲームをしたりしている子供たちもいたが、上映前に約束事（座って静かに見る。走り回らない。）を伝えてから上映を開始した。</p> <p>○ 上映中は、静かに映画を視聴していた。</p>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	徳之島町立母間小学校		
学習・研修会名	特別活動（学活）	対象者	児童・保護者
学習・研修内容	ハブ咬傷予防教室		
映像教材名	危険なハブから身を守ろう	種類・時間	DVD 15 分
映像教材の概要	ハブの生態，咬まれたときの対処法および咬傷予防について		
教材借用先等	徳之島保健所（保健所作成）		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 保健所職員による講話 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 徳之島にいる蛇の種類や毒性の有無</li> <li>・ 徳之島におけるハブ咬傷の分布地帯やハブの活動時間について</li> </ul> </li> <li>2 映像学習（DVD） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ハブの生態や咬傷の実態</li> <li>・ 咬傷の際の対処法</li> <li>・ 咬傷予防のための対策</li> </ul> </li> <li>3 生きたハブを使つての説明 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域で捕獲されたハブを見せながら特徴や習性について説明</li> </ul> </li> <li>4 グループで学習の感想を発表し合う</li> <li>5 児童代表お礼の言葉</li> </ol>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分たちの住んでいる地域で必ず危険として挙げられているハブであるが，遭遇することがまれであったりするため今回の授業で改めて意識の高揚を図ることができた。</li> <li>○ 映像教材では，実写版だったため咬傷についての危険性や咬まれた人の咬傷の状態をより印象深く受け止め，実生活での咬傷予防につなげることができた。</li> <li>○ ハブの活動が活発になる時期に実施できたのでKYTに生かすことができた。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	徳之島町立尾母中学校		
学習・研修会名	教科・領域等（道徳）	対象者	中学 3 年
学習・研修内容	人権同和教育		
映像教材名	心の壁を越えて ～ハンセン病問題について考える～	種類・時間	DVD 約 20 分
映像教材の概要	星塚敬愛園の入所者へのインタビューを軸に、ハンセン病という病およびそれにまつわる人権問題の事実について語る。		
教材借用先等	頒布教材（鹿児島県）		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学習のねらいと授業の流れの説明               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 学習のねらい                   <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 人権問題について正しい知識を持つこと</li> <li>イ 人権問題が繰り返されるメカニズムを深く考えるきっかけとすること</li> </ol> </li> <li>(2) 授業の流れの説明                   <ol style="list-style-type: none"> <li>ア DVD 視聴</li> <li>イ 個人学習</li> <li>ウ 考えの交流</li> </ol> </li> </ol> </li> <li>2 DVD 視聴「心の壁を越えて ～ハンセン病問題について考える～」 (ダイジェスト版)</li> <li>3 個人学習               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) DVD 視聴により得られた知識を整理し、ハンセン病にまつわる各種人権問題の問題点を整理する。</li> <li>(2) 各種人権問題が繰り返されるメカニズムを深く考える。</li> </ol> </li> <li>4 考えの交流               個人の考えを互いに交流させる。             </li> <li>5 学習のまとめ               人権問題に関する知識をもっただけで終わるのではなく、人の心や社会には人権問題を発生させてしまう心的・社会的な「力学」内在していることを認識しておくことが大事である。             </li> </ol>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ハンセン病・国立療養所・ハンセン病にまつわる人権問題等の知識は、これまでの学習を通して生徒は多くの知識をもっている。今回はそれらの知識を再確認し、問題点を整理する時間とすることができた。</li> <li>○ 中学 3 年生という発達段階において、人権問題を発生させる「力学」について考えさせたことを通して、生徒自身において人を差別し排除してしまう力をもっていることに気付かせるきっかけとなったことは有意義であった。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	天城町子ども会育成連絡協議会		
学習・研修会名	あまぎっ子リーダー研修会	対象者	4年～6年 17人
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	わたしたちが伝えたい，大切なこと	種類・時間	DVD 20分
映像教材の概要	全国中学生人権作文コンテスト入賞作品を基にアニメ化。日常生活の中で「人権」について理解を深め，「人権ってなんだろう」と自分自身の問題として考え学ぶ。		
教材借用先等	天城町教育委員会社会教育課		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学習のねらいや目的を簡単に説明する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 人権についての正しい認識を深める。</li> <li>○ 人権問題を自分のこととして捉え，意識を深める。</li> </ul> </li> <li>2 学習方法 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 個人学習</li> <li>○ DVD視聴「わたしたちが伝えたい，大切なこと」 —アニメで見る 全国中学生人権作文コンテスト入賞作品—</li> </ul> </li> <li>3 学習のまとめ <ul style="list-style-type: none"> <li>○ DVD鑑賞後の感想を聞き，指導者で本日の学習を振り，振り返りを行う。</li> </ul> </li> </ol>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 参加者の多くが，小学6年生だったが，アニメ教材を活用の為，人権教育の内容理解が深まったと感じられた。</li> <li>○ 人権問題を身近に感じ，自分の事として考える学習の場となった。</li> <li>○ 今回学んだ事を，意識し今後の行動へ繋がるよう，今後のリーダー研修会の進め方や資料等の工夫が必要である。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	天城町立岡前小学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	職員
学習・研修内容	保健指導研修		
映像教材名	学校におけるアレルギー疾患対応資料	種類・時間	DVD 20分
映像教材の概要	学校におけるアレルギー疾患対応の基本的な食物アレルギーに関する基礎知識，学校生活上の留意点等について学ぶことのできる教材である。		
教材借用先等	文部科学省配布資料		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学習のねらいや学習方法等の説明             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 学習のねらい                 <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 食物アレルギーについての正しい認識を深める。</li> <li>イ アレルギー反応が出た場合の応急措置（エピペン）について理解する。</li> </ol> </li> <li>(2) 学習方法等                 <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 全体説明      イ ビデオ視聴      ウ 実技</li> </ol> </li> </ol> </li> <li>2 本校のアレルギーをもつ児童について             <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 児童名とアレルギー対象物</li> </ol> </li> <li>3 ビデオ視聴「学校におけるアレルギー疾患対応資料（文部科学省）」</li> <li>4 実技             <ol style="list-style-type: none"> <li>ア エピペンの模擬実技</li> </ol> </li> <li>5 応急対応の問題点について話合う。             <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 役割確認と救急車の要請から児童への誘導までの動線点検</li> </ol> </li> <li>6 学習のまとめ</li> </ol>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ アレルギー反応が出た場合の応急措置について，映像で確認することにより，より理解を深められた。</li> <li>○ マニュアルは整備していても，実際にそのとおりに行動できるかみんなで考えるよい機会となった。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	天城町立岡前小学校与名間分校		
学習・研修会名	学級活動（1～4年生合同）	対象者	児童
学習・研修内容	交通安全教室		
映像教材名	小学生向け交通安全教育 DVD（JA 共済）	種類・時間	DVD 20 分
映像教材の概要	<p>低学年児童を対象とした，歩行における交通ルールの基本を定着させるための教材である。親しみやすいキャラクターがナビゲーターとして，道路上で予測される危険や，安全な歩行の仕方を分かりやすく説明している。</p>		
教材借用先等	徳之島警察署		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学習のねらいや学習方法の説明             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 学習のねらい 日常における交通安全について，進んで交通ルールを守り安全に行動できる態度や能力を身につける。</li> <li>(2) 学習方法 ア ビデオ視聴を交えながら指導講話 イ 安全な道路横断・歩行の仕方の練習</li> </ol> </li> <li>2 ビデオ視聴を交えながら指導講話 ビデオの中に出てくる，道路上で予測される危険や安全に行動するためのポイントについて，講師と確認しながら，ビデオを視聴する。</li> <li>3 安全な道路横断・歩行の仕方の練習 指導講話で学習した内容を体育館に作った横断歩道を利用して，安全な道路横断・歩行の仕方を練習する。</li> <li>4 学習のまとめ 講師とともに学習内容を振り返り，まとめをする。</li> </ol>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 講師が，映像資料に加え，腹話術を取り入れた指導講話を行ってくださったので，児童の集中が持続し，学習内容をしっかり定着することができた。</li> <li>○ 学習後，すぐに実際の歩行訓練を行ったので，どの児童も安全な道路の横断を行うことができた。</li> <li>○ 学習を思い出すように，また，日常の生活の中で実行するように，帰りの会や登下校時の指導の中で学習内容を想起させるようにする必要がある。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	和泊町立和泊小学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	職員
学習・研修内容	薬物乱用防止		
映像教材名	LOST ロスト ～大切なものをなくさないで～	種類・時間	DVD 29 分
映像教材の概要	規制薬物の種類と人体への影響，薬物乱用者による事件事故・罰則について説明，薬物乱用の怖さを考えさせる教材である。		
教材借用先等	鹿児島県警察		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 研修のねらいや進め方等の説明 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 研修のねらい <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 身近なところで薬物に手を出してしまう現実があることを知る。</li> <li>イ 薬物乱用の怖さについて理解を深める。</li> </ul> </li> <li>(2) 進め方等 <ul style="list-style-type: none"> <li>ア DVD 視聴</li> <li>イ グループ学習（4人）</li> <li>ウ グループごとの発表</li> <li>エ 研修のまとめ</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>2 DVD 視聴 LOST ロスト ～大切なものをなくさないで～</li> <li>3 グループ学習 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) なぜ，薬物は絶対に1回でも使用してはいけないのか。</li> <li>(2) 薬物は，なぜ，使用を断ち切ることが難しいのか。</li> </ol> </li> <li>4 グループごとの発表</li> <li>5 研修のまとめ 本日の研修を振り返り，まとめをする。</li> </ol>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 映像教材は視覚や聴覚に直接具体的に訴えるため，薬物の恐ろしさを印象深く捉えさせることができた。</li> <li>○ 映像教材を使用したことで，その後のグループ学習等を進めていく上で視点を明確にすることができた。</li> <li>○ 映像教材を活用する場合は，事前に視聴して，グループ活動（意見交換等）での視点を明確にしておく必要がある。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	知名町教育委員会 生涯学習課		
学習・研修会名	平成 30 年度サマーキャンプリーダー養成研修	対象者	町内小学 5～6 年生 13 人
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメめぐみ	種類・時間	DVD 25 分
映像教材の概要	<p>拉致問題というあまり自分に関係ないようなことでも永年苦しんでいる被害者や被害者家族がいるという現実を認識し，事件解決にはどのようにすればいいか，また被害者家族の支援等について考える。</p>		
教材借用先等	知名町立図書館		
映像教材活用の実際	<p>町子供会主催の 1 泊 2 日のサマーキャンプリーダー養成研修において，初日の夜 9 時頃から野外にてプロジェクター，スクリーン等を使用して視聴しました。拉致ということで外交問題が含まれており，子供向けではなかったかもしれませんが，事前に視聴した際にアニメ版であったので比較的に見やすく，分かりやすいと思ってこのビデオを選定しました。</p>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 映像教材は視覚や聴覚に直接，具体的に訴えるため印象が深く，内容を容易に受け入れることができた。また，アニメ版だったので「拉致」という雰囲気重くなりがちなテーマが和らいだと思います。</li> <li>○ 夜遅い時間帯に視聴したので意見交換する時間がなく，キャンプ最後の感想文で記載する子供はいましたが，来年度はその場で意見交換できるようにセッティングしたいと思います。</li> </ul>		

## 平成 30 年度 映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	与論町立那間小学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	職員
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	月が出た出た ～与論島民大牟田三池炭鉱移住の歴史～	種類・時間	DVD 45分
映像教材の概要	与論の先人達が勝ち取った権利や持ち続けた誇りについて、次世代にどう伝えていくか考える教材		
教材借用先等	町立図書館		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 はじめに <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 愛知県人権週間ポスターの紹介</li> </ul> </li> <li>2 「月が出た出た」DVD視聴</li> <li>3 グループ討議 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回の視聴内容を教育活動に生かす手立てについて</li> <li>・ 郷土に誇りをもつ子供を育てるにはどうすればよいか</li> </ul> </li> <li>4 討議のまとめ <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先人達の努力や苦勞を子供たちに伝えることで、先人への感謝の気持ちと、与論島への愛着を育むことができるのではないか。そのためにも、まずは、私たち教員がしっかりと与論の歴史について学ぶ必要がある。</li> </ul> </li> <li>5 校長講話</li> </ol>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 与論の学校に勤める職員は、一度は見ておくべき内容だった。与論の歴史を知ることができたことで、今後の地域との関わり方や児童への指導にも良い影響を与えてくれるであろう。</li> <li>・ 視聴時間が長かったため、職員間で十分に討議する時間をもつことができなかった。</li> </ul>		



視聴覚ライブラリー教材を  
利用しませんか？

映像を取り入れた学習は...

おもしろい！楽しい！よく分かる！



### 社会教育や学校教育で活用できます

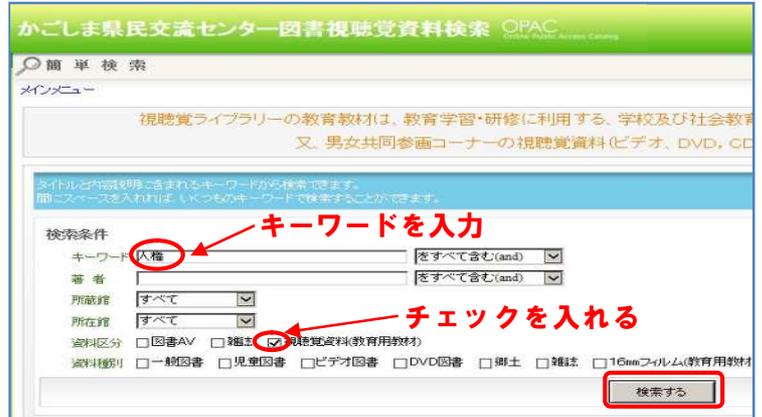
- 親子・子供映画会
  - 高齢者の学習
  - 青少年・女性団体の活動
  - PTA研修
  - 家庭教育学級
  - 教科指導
  - 総合的な学習の時間
  - 学校行事
  - 男女共同参画
  - 健康・安全
  - 食、環境、性、生き方
  - 福祉・ボランティア
  - 人権 などの内容に関する教育・研修で
- などの場で

### 県視聴覚ライブラリーが保有している教材を検索できます

1 かごしま県民大学中央センターのホームページを開く



2 検索画面でキーワードを入力して「検索する」をクリック



3 検索結果



検索条件のキーワードに教材に関する情報を入力して検索  
(電話での問い合わせも可 裏面参照)  
例：「人権」に関するDVDの検索

貸出中 ⇒教材が貸出中の場合に表示される

## 教材選びの参考資料を御覧いただけます



かごしま県民大学中央センターホームページでは  
**「活用事例」**  
**「最新の映像教材一覧」**  
**「よく利用されている教材一覧」**（ジャンルごと）  
 を御覧いただけます。教材を選ぶ際の参考資料としてください。

## 教材利用の手続きは簡単です

「学校・団体名」, 「教材名」, 「利用する期日（期間）」を事前にライブラリー事務局へ連絡し、利用できるか確認してください。（他の学校や団体が借用中で、利用できない場合もあります。）  
**予約は3か月前から受け付けます。教材利用が決まったら早めに連絡してください。**

### ○市町村立・私立小中高等学校，社会教育関係団体等での利用

**所在の市町村教育委員会またはお近くの地域視聴覚ライブラリーへ御連絡ください。**

No.	名称	電話番号	構成市町村
1	鹿児島市立学習情報センター	099-227-1925	鹿児島市
2	日置市視聴覚ライブラリー	099-248-9432	日置市
3	いちき串木野市視聴覚ライブラリー	0996-21-5128	いちき串木野市
4	鹿児島郡視聴覚連盟	099-222-3141	三島村, 十島村
5	指宿市視聴覚ライブラリー	0993-23-5100	指宿市
6	枕崎市立視聴覚ライブラリー	0993-72-2221	枕崎市
7	南九州市視聴覚ライブラリー	0993-56-1111	南九州市
8	南さつま市立視聴覚ライブラリー	0993-53-2111	南さつま市
9	阿久根市視聴覚ライブラリー	0996-72-1051	阿久根市
10	出水市視聴覚ライブラリー	0996-63-2200	出水市
11	長島町視聴覚ライブラリー	0996-88-6500	長島町
12	さつま町視聴覚ライブラリー	0996-53-1732	さつま町
13	薩摩川内市立視聴覚ライブラリー	0996-22-3542	薩摩川内市
14	伊佐市視聴覚ライブラリー	0995-26-1554	伊佐市
15	霧島市メディアセンター	0995-64-0919	霧島市
16	始良市視聴覚ライブラリー	0995-64-5600	始良市
17	湧水町視聴覚ライブラリー	0995-75-2142	湧水町
18	曾於市視聴覚ライブラリー	099-482-5958	曾於市
19	志布志市視聴覚ライブラリー	099-472-1111	志布志市
20	大崎町視聴覚ライブラリー	099-476-0548	大崎町
21	肝属東部地区視聴覚教育協議会	0994-65-2594	肝付町, 東串良町
22	錦江町視聴覚ライブラリー	0994-22-0517	錦江町
23	南大隅町視聴覚ライブラリー	0994-24-3164	南大隅町
24	垂水市視聴覚ライブラリー	0994-32-0224	垂水市
25	鹿屋市立図書館(視聴覚)	0994-43-9380	鹿屋市
26	西之表市立視聴覚ライブラリー	0997-22-1111	西之表市
27	中種子町立視聴覚ライブラリー	0997-27-1111	中種子町
28	南種子町立視聴覚ライブラリー	0997-26-1111	南種子町
29	屋久島町立視聴覚ライブラリー	0997-43-5900	屋久島町
30	奄美群島広域事務組合視聴覚ライブラリー	0997-52-6032	奄美市, 大島郡各町村

### ○県立学校，国立学校，大学・短期大学，県教育機関での利用

**県視聴覚ライブラリー事務局**（かごしま県民大学中央センター学習情報係）へ御連絡ください。電話 099-221-6606